

財団法人 テレコム先端技術研究支援センター

設 立 趣 意 書

# 財団法人 テレコム先端技術研究支援センター

## 設 立 趣 意 書

(昭和63年10月3日設立発起人会決定)

21世紀に向けて豊かでゆとりのある高度情報社会を構築していく上で、電気通信の果たす役割には非常に大きなものがあります。電気通信は極めて技術先導性の高い分野であり、将来に向けて高度で多種多様な電気通信ニーズに的確にこたえていくためには、産学官の緊密な連携による電気通信技術の研究開発の積極的な推進が不可欠となっています。

電気通信技術は、時代をリードする最先端分野の一つであり、その研究開発の進展は、新たな通信産業分野の創出等産業構造の変革をもたらし、関連産業に大きな経済的波及効果をもたらす等社会、経済の発展に大きく貢献するものです。今日の我が国の喫緊の課題である内需の拡大を行い、日本経済社会の基盤の強化を図る観点からも、我が国全体として先端的な電気通信分野の研究開発の促進を図ることが極めて重要です。

また、近年の国際化の進展の中で、世界第二位の経済大国となった我が国は、その地位にふさわしい国際的な貢献を行うことが要請されており、電気通信分野において、先進国はもとより開発途上国との国際的研究交流、技術協力等を推進し、世界の電気通信の発展に寄与することが急務となってきました。

このような状況にかんがみ、先端的な電気通信技術に関する調査研究及びそれに対する支援、先端的な電気通信技術の国際共同研究に関する支援、電気通信技術の研究開発に関する知識の普及、振興及び提言等の諸事業を通じ、広く電気通信技術の研究開発の推進に寄与し、もって我が国社会経済の発展に貢献することを目的として「財団法人テレコム先端技術研究支援センター」を設立しようとするものであります。